



■しもむら・あけみ 池坊短大家政科卒。1982年シェイプアップハウス（現ミス・パリ）1号店を大阪・難波に出店。84年シェイプアップハウスを設立、社長に就く。2014年4月から東京ニュービジネス協議会会長。鹿児島県出身。

東京ニュービジネス協議会会長

下村 朱美さん (57)

## トップは語る

—東京ニュービジネス協議会（東京NBC）初の女性会長として意識していることは

「エステティックサロンを起業して約30年になるが、会社を大きくする過程では男女の差を意識することはほとんどなかった。ただ、常に前に攻めていく攻撃型の特徴を持つ男性に対して、女性は守備型で守りを固める特徴があるように思う。そうした男女の性格や特徴の違いを、うまく組織や経営に取り込んでいくことが大切ではないか」

—日本経済の活性化には起業の促進が欠かせない

「日本では開業率は5%程度で、米国や欧州の半分程度。東京NBCは中小・ベンチャー企業の経営者の集まりだが、起業に成功した人がその魅力を十分に発信しきれていないのではないかと。男性経営者の場合、お酒やゴルフといった席でコミュニケーションを図る機会が多いが、女性経営者はそうした機会が少ないので、東京NBCがその場になればとも思う」

—起業を促すために東京NBCにできることは

「東京NBCには特徴的な3つの委員会がある。ベンチャー創出委員会では毎年、起業に関心がある大学生と起業家を居酒屋に集め、フランクな雰囲気ですさまざまな話をする『寺子屋かいぎ』を開いている。今年度で20回目を数え、いまや伝統の名物行事となった。この行事への参加をきっかけに起業した学生も現れるなど、成果も生まれている」

—発言力を高めるには組織力の強化が必要だ

「当面は会員を500人規模に拡大することを目指す。起業家だけでなく、起業に関心のある学生にも目を向けてたい。会員一人一人とのコミュニケーションを図りながら、日本のベンチャー企業の成長に役立つ東京NBCを目指したい」

女性経営者が交流図る場にも